



荇北町社会福祉協議会  
荇北町子育て支援センター  
熊本県天草郡荇北町志岐32番地3  
TEL (0969) 31-1365  
FAX (0969) 31-1365

開設日 月～金の毎日(祝日を除く)

対象 子育て中の保護者と子ども  
子育て中のママのみ  
マタニティママ

開設時間 午前9時30分～午後3時  
場所 荇北町新ふれあい館

利用料 町内 100円  
町外 200円

\* お悩みやご相談があるときは、お気軽にお電話もしくはご来館ください



えほんのしょうかい

「ぼったくん」

五味太郎文/絵  
出版社/福音館書店

価格/900+税

散歩の途中で家の中に迷い込んだぼったくん。まごついたり、楽しんだり、大好きなぼったと一緒に喜んでいるこども達の顔がうれしそうです。

11月の行事予定

12日(木)クッキング AM10:15～

18日(水)松ぼっくりのオーナメント AM10:30～

10月のクッキング

- ・マカロニグラタン
- ・スタミナきのこスープ
- ・ホットサンド・卵サンド
- ・オクラのおかか和え  
(スープ・食パン・オクラを離乳食にアレンジして食べる)



ハロウィン

ハロウィン製作



ママの作品



育児情報

副反応は怖くないの？

ワクチンを接種する大切な目的として3つあります。

- ①自分がかからないため
- ②かかったときの重症化を防ぐため
- ③まわりの人にうつさないため

副反応を心配して接種しない方もいるようですが、予防接種を受けずに病気にかかって命を落したり、後遺症が残ったりする確率のほうが、副反応の確率よりはるかに高いのです。ワクチンは、感染症の原因となるウイルスや細菌を精製・加工して、病原性(毒性)を弱めたりなくしたりして、からだにとって安全な状態にしたものです。副反応ばかりを心配するのではなく、病気にかかった場合のリスクも考え、どちらも理解したうえで接種するとよいでしょう。

● 2020年10月～  
ロタウイルスワクチン

いよいよ今年10月から定期接種となりました

同時接種って大丈夫？

赤ちゃんは、生後まもなくから短期間に数多くのワクチン接種が必要とされています。でもワクチンを1本1本単独で受けていくと、接種の期間が長くなってしまいます。体調をくずして受けられないこともありますから、赤ちゃんにとって必要な時期に受けたいワクチンが受けられない可能性も出てきます。複数のワクチンを同時に接種する「同時接種」は、短い期間で効率よく進められ、より早く必要な免疫を赤ちゃんにつけることができます。予防接種を受けに行く回数が減り、赤ちゃんの体調管理がしやすく、忙しいママやパパにとってもありがたいものです。かかりつけのお医者さんに相談してみましょう。

赤ちゃんの予防接種と乳幼児健診は、決して「不要不急」ではありません。ぜひスケジュール通り受けましょう！

新型コロナウイルスの感染を気にして病院受診を控えたいと、予防接種を延期または、中止するケースを耳にします。同じ理由で乳幼児健診を受けない家庭もあるようです。乳幼児健診は、赤ちゃんが順調に成長・発達しているかを判断する大事な機会です。親が問題ないと思って医師が異常を見つけることもありますし、特に赤ちゃんの気持ちは、早期発見早期解決が大変重要です。医療機関や健康診断の会場は、感染防止対策に努めていますので、予防接種と乳幼児健診は遅らせずに予定どおりに受けましょう。

命を守る予防接種

予防接種の大切さ

赤ちゃんは、胎内でママから免疫をもらって生まれてきます。初乳にも大切な免疫成分が含まれているので、生まれてしばらくはさまざまな感染症から守られています。胎盤を通じて赤ちゃんがママからもらった免疫は、免疫グロブリンG(IgG)といほぼほとんどの免疫がこの免疫グロブリンGにあります。しかし生まれてから徐々に減っていき、生後3～6ヶ月でほとんど消失してしまいます。そのほか初乳といわれる、分娩当日から3日目くらいまでに分泌される母乳にも、免疫グロブリンA(IgA)が含まれています。これは赤ちゃんの腸管から病気の侵入を防いでくれます。ただ、この役割ができるのは初乳のあいだだけです。感染症の病原体は無数にあり、からだは絶えずそれらと戦う必要があります。

それからは赤ちゃんが自分で免疫をつくっていくこととなります。予防接種はその免疫づくりを手助けする有力な手段なのです。